

# 未来の有権者へ選挙出前授業

低年齢層への選挙啓発の一環として、中学生を対象にした選挙出前授業を初めて実施。選挙の話や本物の選挙機材などを使った生徒会選挙を行うほか、5年後の自分に宛てたメッセージを、タイムカプセル方式で新有権者になる年に郵送して、投票参加を呼び掛けます。

## ● 4年間で市内の全ての中学校で実施

子どもたちに早い段階から主権者であるという自覚を持たせることが重要。そこで、学校教育との連携を図りながら、市内19の全ての市立中学校の生徒を対象に、選挙出前授業を今年度から4年間かけて実施します。

### <中学校の出前授業計画>

平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
4校 ※	5校	5校	5校

※山田中学校（245人、10月30日）、姫城中学校（343人、11月14日）、小松原中学校（272人、11月13日）、高城中学校（255人、11月20日）で実施予定

## ● 本物の投票用紙や計数機に触れて選挙を体験

### (1) 選挙に関する話

選管職員が各中学校に出向き、選挙の意義や選挙制度などの授業を行うほか、投票から開票までの手順を説明。また、教科書には載っていない豆知識を「選挙クイズ」で紹介。さらに、投票率の推移や年代別投票率などの分析結果を使って、若者の低投票率の実態を説明します。

講義のほかに、折りたたんでも自然に開く本物の投票用紙を触ったり、計数機を使って枚数を数えたりするなど、より身近に選挙を体験することで、選挙や政治について考えるきっかけづくりを行います。

### (2) 生徒会選挙の実施

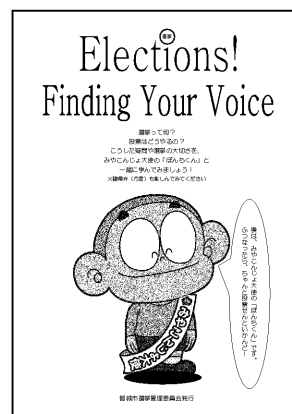
本物の投票箱や記載台などを使って、実際の選挙に近い形式で生徒会選挙を実施。各学校との調整によっては、入場整理券や選挙運動用ポスター掲示板、選挙公報の作成なども行っていきます。

## ● 選挙メッセージ「5年後のわたしへ」をタイムカプセル方式で発送

中学3年生の皆さんに、5年後の自分に宛てたメッセージ「5年後のわたしへ」を書いてもらい、選挙管理委員会で5年間保管。タイムカプセル方式で、成人して新有権者となる5年後に郵送します。その年に行われる選挙直前に送ることで、選挙啓発にもつなげていきます。

● 問い合わせ 選挙管理委員会事務局 TEL23-7864

## ● 出前授業用副読本



みやこんじょ大使「ぼんちくん」が諸県弁で解説

## ● 選挙メッセージ 「5年後のわたしへ」

中学生の皆さんへ

5年後の自分に宛てたメッセージを書いてみよう！

将来の自分のこと、5年後の自分について、選挙の意義や選挙制度について学びたい。選挙の仕組みや投票の方法を知りたい。選挙の仕組みや投票の方法を知りたい。選挙の仕組みや投票の方法を知りたい。

Q 5年後のわたしへ、どんなメッセージを書きたいですか？

A 5年後のわたしへ、どんなメッセージを書きたいですか？

5年後のわたしへ

選挙管理委員会事務局 TEL23-7864

## 平成 26 年度選挙出前授業実施要領

### 1 趣 旨

有権者の卵である市内の中学生を対象に、選挙に関する話や実際の選挙に近い形式での生徒会選挙を行うほか、本物の投票用紙に触れたり、投票用紙の計数を実演したりすることで選挙への理解を深め、政治や選挙に関する意識の向上を図る。また、5年後の自分に宛てた選挙に関するメッセージを書いてもらい、タイムカプセル方式で、新有権者となる年の選挙前にそのメッセージはがきを郵送し、選挙時啓発にもつなげていく。

### 2 主催及び後援

主催 都城市選挙管理委員会

後援 都城市教育委員会 都城市明るい選挙推進協議会

### 3 対象校

都城市内の生徒会選挙を行う中学校とし、平成 26 年度は 4 校を指定する。

### 4 実施時期

実施時期は対象校との協議により決定する。(主に生徒会選挙の行われる 9～11 月を予定) 選挙等の行事と重なった場合は調整する。

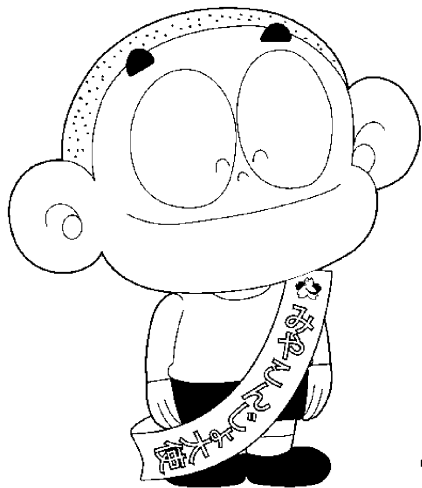
### 5 内 容

おおむね次のとおり実施するが、実施時間や内容等の詳細は対象校と事前に調整する。

時間等	内 容
1～2カ月前	①担当教諭と打ち合わせ
1カ月前から	②担当の生徒たちと打ち合わせ (必要に応じて)
前日	③副読本・アンケート等の配布
生徒会選挙当日	
10分程度	④選挙の話 (副読本等を使い選挙の概要を説明) ※選管職員が選挙の意義や投票の方法等を説明。また投票率の推移や若者の低投票率の影響などのほか、豆知識的なことをクイズ形式で紹介
対象校と調整	⑤生徒会選挙 (受付や立会人等は生徒代表・先生の協力をもらう) ※本物の投票箱や記載台を使って実施。別紙の選挙機材等の貸し出しや様式の提供も行う ※投票が済んだ生徒たちに本物の投票用紙に触らせたり、投票用紙計数機の操作実演を行う
放課後	⑥開票
後日	⑦5年後のわたしへ (選挙メッセージ) 配布 ※3年生を対象に、5年後の自分に宛てた選挙に関するメッセージを書いてもらう

## 6 生徒会選挙日程表（例）

時間等	内 容
1カ月前	選挙管理委員会発足
25日前	選挙日程等の決定・周知（掲示板や校内放送を利用）
20～25日前	選挙運動の方法等の決定（ポスター、選挙公報など） ※選挙時と同様式のポスター掲示場を校内に設置
10～14日前	立候補説明会（立候補予定者に届出用紙の書き方や選挙運動などについて説明）
7～10日前	立候補受付（立候補届出の記載内容をチェックし、選挙運動に必要な候補者用のタスキ等を配布）
1～2日前	投票所設営や名簿・投票用紙作成
当日	選挙の話（選挙管理委員会の職員が10分程度講座）
当日	立候補者による立会演説会（前日か当日に行うと効果的）
当日	投票（投票立会人の配置、名簿のチェック、投票用紙の配布）
当日（放課後）	開票（開票立会人の配置、人を替えて2重のチェック）
後日	選挙結果の周知、当選証書の交付、反省会等



選挙！みんなの力を合わせて！

〒885-8555  
 都城市姫城町6街区21号  
 都城市選挙管理委員会事務局  
 TEL：23-7864  
 FAX：23-2118